



Daiwa House
Group

報道関係各位

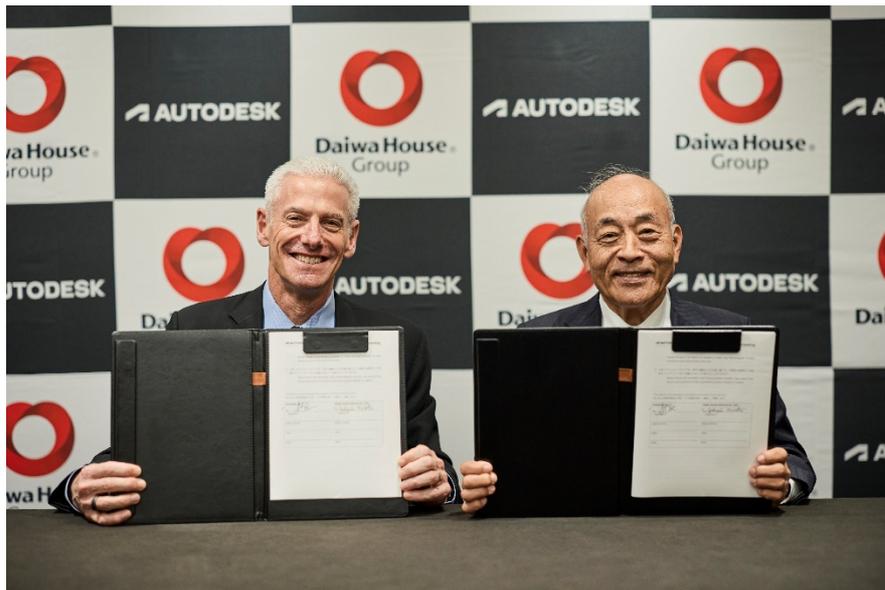
AUTODESK

2025年9月30日

大和ハウス工業株式会社
Autodesk, Inc.

■新たな戦略的連携に関する覚書（第4弾）を締結
**BIM 基盤を活用した工業化建築の進化や
デジタルコラボレーションを促進**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市／社長：大友浩嗣、以下、「大和ハウス工業」）と米国 Autodesk 社（本社：米国カリフォルニア州／プレジデント兼 CEO：アンドリュー・アナグノスト、以下、「Autodesk」）は、2025年9月18日、建設分野における BIM の優位性とそのさらなる可能性を認識し、今後の発展に向けて協力して取り組むため、新たな戦略的連携に関する覚書（第4弾）を締結しました。



【 調印式の様子 】

左：Autodesk Inc. 最高執行責任者 スティーブ・ブラム
右：大和ハウス工業株式会社 代表取締役副社長 村田誉之

両社は、2018年に大和ハウス工業における BIM の全社展開を推進するため、戦略的連携に関する覚書を締結したことを皮切りに、2020年、2022年にも覚書を締結。デジタルツインのパートナーモデルである BIM を活用し、「つくる」「ためる」「活用する」を実現するため、Autodesk Revit®*1や Autodesk Construction Cloud®*2を基盤とした各種施策を展開してきました。

本締結により、工業化建築のパイオニアである大和ハウス工業と、BIM のパイオニアである Autodesk は、サステナビリティの推進と未来の建設業の発展に向け、戦略的連携をさらに深化させます。

今後、大和ハウス工業は中長期的な経営計画のもと、建設業の変革をリードし、世界共通言語としての BIM の確立を目指します。また、Autodesk はグローバルでの経験・専門知識を活かし、大和ハウス工業の次世代工業化の実現を支援するとともに、国内外での BIM 基盤によるデジタルコラボレーションを推進してまいります。

- ※1. Autodesk が提供する BIM ソフトウェアで、建築意匠、構造、設備（機械・電気・配管）の多分野に対応。現在 14 カ国語に対応。<https://www.autodesk.com/jp/products/revit/overview>
- ※2. Autodesk が提供する建設業向けのクラウドサービス。設計から施工、運用までのプロジェクト全体をつなぎ、コラボレーションやデータ管理を支援。<https://construction.autodesk.co.jp/>

【新たな戦略的連携に関する覚書の概要】

- ・次世代工業化（IC^{※3}）の実現と推進
- ・データ戦略と AI の活用
- ・BIM から派生する付加価値の創出
- ・日本の設備業界に対する BIM 支援
- ・海外先進企業とのコラボレーション
- ・建設分野における BIM 教育の普及

※3. Industrialized Construction の略。

●過去のニュースリリース

2020年9月30日（第2弾）

<https://www.daiwahouse.com/about/release/house/20200930151602.html>

2022年11月2日（第3弾）

<https://www.daiwahouse.co.jp/about/release/house/20221102135616.html>

■【大和ハウス工業株式会社 概要】

代表取締役社長：大友 浩嗣

創業：1955年4月5日

本社：大阪府大阪市北区梅田 3-3-5

■【Autodesk, Inc. 概要】

プレジデント兼 CEO：アンドリュー・アナグノスト

設立：1982年

本社：The Landmark @One Market, Ste.400, San Francisco, California 94105 USA

以上

お問い合わせ先			
大和ハウス工業株式会社	広報企画部	東京広報グループ	03-5214-2112
Autodesk, Inc.	広報事務局（プラップジャパン）		
	森島・菊池・金子	autodesk@prap.co.jp	070-2161-7054（森島携帯）